

高松だより 地域版 令和元年6月24日

色とりどりのアジサイに、梅雨の訪れを感じる季節ですが、雨の合間に差し込む日差しには初夏のような暖かさを感じるこの頃。高松こども園のこどもたちは、今日も自然にたくさん触れて元気いっぱい楽しんでいます。

静岡市立高松こども園



『しょうぶ湯、気持ちいいよー!』(5歳児クラス)

先日の端午の節句では、園庭に温泉を作り、しょうぶ湯に入りました。絵本の中で、菖蒲湯に入って邪気を追い払うと元気な体になることを知ると、自分たちでどんな花か調べたり、園の前の畑のおじさんに声をかけて菖蒲を分けてもらったりしました。みんなで作った菖蒲湯に入ると「気持ちいい!」「菖蒲ってこんな匂いなんだー!」と大喜び。広い温泉に浸かったり、桶を使って肩から何度もお湯をかけたりして、楽しんでいました♪



『ナナホシテントウいたよ! みてみて!』

毎日一番に飛び出して、虫探しや泥遊びを思い切り楽しんでいる年中さん。高松こども園には、ダンゴムシやテントウムシ、カエルなどのたくさんの生き物がいます。虫を見つけると友達と一緒にすぐに図鑑で調べたり、虫カゴにエサや水・土を入れて飼育を楽しんでいます!!

『アイスクリーム屋さんでーす! どーぞー!』

5月には、園庭の赤土山がさらに大きくなりました。赤土を積んだトラックが入ってきた瞬間、目を輝かせる子どもたち。トラックが離れると、一目散に駆け出して、赤土山に登ったり・土に触ったりしながらその感触を楽しんでいました。、水と混ぜるとネバネバになったり、丸くなることに気づき、アイスに見立てて友達とアイスクリーム屋さんごっこを楽しんでいます♪



踊りのポイントを教えてもらいました
「構え！」の声を合図に「はっ！」と踊
る準備をします



園でやっている踊りを
見てもらいました★
たくさん拍手をもらったよ！



お兄さん、お姉さんの間に入って踊らせて
もらいました
全員で踊る姿は圧巻！
みんなとってもかっこよかったです！

金魚すくいやわたあめ屋さんなど、お祭りごっこを楽しんでいる年長つき組。

何かお祭りの踊りはないかなあ？と話していたある日、宮竹小学校の運動会でお兄さんたちが踊るソーラン節を見て憧れた女の子の「ソーラン節を踊りたい！お兄さんたちみたいに踊ってみたい！！」をきっかけにソーラン節がスタートしました。カラーポリ袋でオリジナルの衣装を作り、子どもたちの気持ちもアップ！！

はじめは保育者が踊るのを真似て、踊りを楽しんでいましたが、“お兄さんたちに教えてもらいたい！”と手紙を渡すことに…

手紙を読んでくれた4年生が年長組を小学校に招待してくれ、6月13日にワクワクしながら学校に向かいました。お兄さんたちの踊りを生で見せてもらい、あまりの迫力に子どもたちの表情も真剣！！振付の難しい部分を丁寧に教えてくれたり、自分たちの踊りを見てもらったりすると、子どもたちは嬉しくて嬉しくてはりきって踊っていました。

それから毎日のようにソーラン節を楽しんでいます。お兄さんたちに教えてもらったこと①声を出す②姿勢を低くするを思い出し、子どもたちが感じたこと・見たことを思い出しながら踊っています。

今回4年生と交流できたことが子どもたちにとって、とても刺激になり、良い経験となりました。

宮竹小学校の4年生のみなさん、先生、ありがとう★